29 安心して通える。学校を目指して

児童生徒数の増加に伴い過大規模校となった大山小学校の学校規模を適正化し、ゆとりのある教育環境を作ることを目的として大山地域に開校を予定している、はごろも小学校の安全祈願祭が行われました。祈願祭では鍬入れ式を行い、工事の安全を祈願しました。はごろも小学校は平成26年4月開校予定です。



市が企業誘致を進めていた西海岸の都市機能用地第3街区にスポーツ用品販売のゼビオ株式会社 (諸橋友良代表取締役社長)が決まり、事業計画の協定書を締結しました。西海岸地域の駐車場不足改善のため、周辺の利用者が駐車できる約300台収容の無料駐車場を併設し、県内初進出となる大型スポーツ専門店「スーパースポーツゼビオ (仮称)」等の建設を計画、2013年冬の開業を目指しています。



「第2回宜野湾市の振興に関する協議会」が内閣府において開催されました。8月の第1回に引き続き、宜野湾市の振興に関連する事業等についての協議を行いました。①市道宜野湾11号建設事業について②宜野湾市西海岸地域の開発について③普天間飛行場周辺まちづくり事業について、上記の事業について、松川副市長より発言を行い、今後、協議会として、宜野湾市の振興を円滑に進めていくため、引き続き、情報交換・意見交換を行うことを確認しました。



来年3月に本市で開催される第5回沖縄国際映画祭に向け、「沖縄国際映画祭ぎのわん応援団」が発足されました。この応援団は市民や市商工会などが参加し、映画祭の告知やボランティアの派遣、吉本興業とのコラボ商品開発に取り組む予定です。応援団長に就任した市観光協会の高江洲義之会長は「県内外の方々、一人ひとりの協力を得て、一緒に映画祭を盛り上げていきたい」と語りました。



昨年に引き続き、今年も(社)宜野湾青年会議所との共催による、「はごろも市民討議会」を開催しました。今回は「特定健診の受診率向上」と、「基地の跡地利用」の2つのテーマについて無作為に抽出された市民の皆さんに討議して頂きました。参加した市民それぞれの立場からの多角的な意見により、討議会は大いに盛り上がり、「来年以降も開催してほしい」という声も上がりました。



市要保護児童対策地域協議会(じの一んキッズ安心ネット)主催の児童虐待防止講演会が中央公民館において開催されました。講演会では前沖縄県中央児童相談所長の島袋裕美さんが「子育て・親育ち~言葉で伝えたい大切な思い~」と題し、自らの経験を交え児童虐待の現状や背景、そして親としての子どもとの向き合い方を講演しました。

(18)